

農業クラブの日

5月9日（水曜日）に農業クラブの日が開催されました。

農業クラブは、1948年（昭和23年）に学校農業クラブとして、戦後の新制高等学校の学習活動の中で、農業高校生の自主的・自発的な組織として日本全国で誕生しました。日本学校農業クラブ連盟【Future Farmers of Japan（略称日連 または FFJ）】は、1950年（昭和25年）「科学性」「社会性」「指導性」の育成を目標に、日本全国の農業クラブの全国組織として結成されました。

この日、午前中は各学科での農業鑑定競技（教科の学習や学校農業クラブ活動で得た農業に関する知識・技術の成果を鑑定・判断・審査技術を競い合う競技）を、午後は体育館で意見発表会（クラブ員の身近な問題や将来の問題について抱負や意見を交換し、主体的に問題を解決する能力と態度を養う競技）が行われました。

6月22日（金）家畜審査競技（乳牛の部）、7月4日（水）家畜審査競技（肉牛の部）、7月6日（金）に意見発表とプロジェクト発表、7月19日（木）に農業鑑定競技の県大会が行われます。生産科学科からは意見発表に1名、プロジェクトに1組（代表3名）。農業鑑定競技は『園芸の部』に4名、『畜産の部』に2名、家畜審査競技（乳牛の部・肉牛の部）それぞれ4名の出場が決定しました。県大会での入賞目指して頑張ってください。



『農業鑑定競技』



『意見発表』